

# 私たちの城東中部地区 -城東中部にはこんな宝物があります！-



- ・隣近所の住民同士が仲良しで、人情も厚い
- ・登校する子どもにあいさつを繰り返していたら、卒業時にお礼の連絡をもらった



- ・貴重な経験を持たれた元気な人生の先輩方が多い
- ・少しずつ若い世帯が増えてきた
- ・一人暮らし高齢者も多いが、三世代家族も多い



- ・町並みが古く、歴史がある
- ・花壇や遊具がそろった公園がある
- ・商店や公共施設も近く、生活しやすい環境

## 数字で見る城東中部地区の“今”

### 《人口の構成》

(平成28年1月末日現在)

	0~4歳	5~19歳	20~39歳	40~64歳	65歳以上	合計
人数	44人	116人	225人	363人	470人	1,218人
構成率	3.6%	9.5%	18.5%	29.8%	38.6%	

出典/彦根市学区別5歳階級別人口統計表

### 《世帯数や高齢化率等》

(平成28年1月末日現在)

世帯数	573世帯	高齢者のみの世帯数	211世帯
高齢化率	38.6%	1人暮らし高齢者数	124人

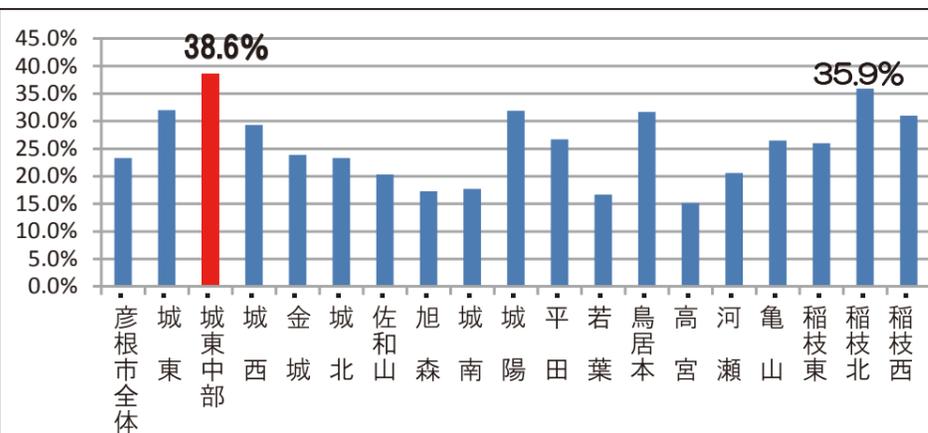
※「高齢化率」とは地区の全人口における65歳以上(高齢者)の占める割合をいいます

※「高齢者のみの世帯数」には「1人暮らし高齢者数」を含みます

出典/彦根市

### 《城東中部地区と市内全体および他の学区との高齢化率の比較》

(平成28年1月末日現在)



彦根市全体の高齢化率は23.3%で、城東学区全体では32.0%です。市内の小中学校区で最も高齢化率が高いのは、稲枝北小中学校区ですが、城東中部地区だと、**38.6%**と稲枝北小中学校区よりも高いことが分かります。

だからこそ、いくつになっても住みやすい街づくりが必要です。

## 城東中部地区住民福祉活動計画

策定：城東中部地区住民福祉懇談会

編集・発行：社会福祉法人彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670 彦根市福祉センター別館1階

【でんわ】(0749)22-2821 【ファックス】(0749)22-2841

【ホームページ】<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



↑ こちらのQRコードから本会ホームページをご覧ください。

2016年度>>>2019年

## 城東中部地区住民福祉活動計画

### 計画の期間

この計画は2016年度(平成28年度)から2019年度(平成31年度)の間で取り組むものです。

# 活かそう!!

# 城東中部の宝物

※「城東中部地区」とは、京町1・2丁目、錦町、中央町、銀座町のことをいいます。

中央公園

千代神社

銀座商店街

### ＜城東中部のよいところ＞

- ・公共交通機関が利用しやすい
- ・買い物に便利
- ・医院、銀行、郵便局が近い
- ・官公庁が近い
- ・保育園、幼稚園、学校が近い(実は子育てしやすい)

⇒「住みやすいまち」

### 策定までのあゆみ

この計画を作成するために、平成26年度より7名のメンバーで数回にわたって懇談会を開催しながら、学区内の課題や今後必要と思われる取り組みを話し合ってきました。今後は、この計画の内容に地域の方々の意見を採り入れながら、実際の活動にしっかりと取り組んでいきます。

# こんな街になれば良いなあ 城東中部

## 集まれる場 を作ろう



「城東中部地区住民福祉活動計画」は、地域のエエところをさらに伸ばしていき、身近な地域の「**ふだんの 暮らしの しあわせ(=福祉)**」をより大きくしていきたいという思いから作成しました！

このプランは

「**お**互いに声かけあって  
**も**ちつもたれつ  
**い**たわって  
**や**さしい心で  
**り**かい(理解)し合う街」



城東中部

に向けた取り組みの方向性を書いたものです。私たち地域に暮らす住民の力で、城東中部の福祉を盛り上げていきましょう！

なぜ？

### 高齢化

のために



#### 地域の宝物①

### 「つながり」を深めよう

- ◆日頃から顔を合わせ、思いやりのひと声をかけ合おう
- ◆ちょっと気楽に立ち寄れる場所(サロン)を始めよう
- ◆お互いに「ちょっと手伝って」と言いあえる付き合いをしよう

方法

### 地域発掘

のために



#### 地域の宝物②

### 人財を活かそう

※「人は地域の財産である」という思いから「人財」としています

- ◆「私も地域活動に参加したい！」という気持ちを表現しよう
- ◆どんな地域活動があるか、どんな活動ならできるか、勉強する機会をつくろう
- ◆若い人の意見をどんどん取り入れ、実現していく街にしよう

なぜ？

### 世代交流

のために



#### 地域の宝物③

### 歴史・環境を大切にしよう

- ◆地域の伝統や行事を大切にし、自然な世代交流を図ろう
- ◆居場所をつくり、遊びや宿題、歌を通じてみんなで交流しよう
- ◆城東中部のエエところを発見して、「ふるさと」のよさを伝えよう